

## 保証書

保証期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用して故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼下さい。

型名	ダブルグラインダー SDG-250	お買い上げ日 年 月 日	保証期間 お買い上げ日より 6か月
販売店	販売証明書やレシート等を 添付してください。		

- 保証内容は本製品自体の無償修理に限ります。
- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
  - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理・改造による故障及び損傷。
  - (ロ) お買い上げ後の輸送・移動・落下等による故障及び損傷。
  - (ハ) 一般家庭用以外(業務用、レンタルなど)に使用された場合の故障及び損傷。
  - (ニ) 定格時間以上のご使用、または定格時間内であっても激しい連続作業でご使用になった場合の故障及び損傷。
  - (ホ) 火災・地震・水害・落雷・その他天災・異常電圧による故障及び損傷。
  - (ヘ) 本書のご提示がない場合。
  - (ト) 本書に販売証明書やレシート等、お買い上げ年月日を証明できる物が添付されていない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 本書は付属品・消耗品には適用されません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 本書は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
- 本書に記入のあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には当社までご相談ください。
- 保証期間経過後の修理や部品取り寄せについてはお買い上げの販売店にご依頼ください。
- 当社は本製品の補修用部品を製造終了後から基本7年間保有しております。

お客様  
相談窓口

☎ 03-3252-8861

受付時間：9:00～12:00 13:00～17:00  
(土日祝日及び弊社休日を除く)

修理及び別売品の購入はお買い上げ  
の販売店にご依頼ください。  
左記相談窓口では直接対応できま  
せん。あらかじめご了承ください。

SHINKO 株式会社 新興製作所

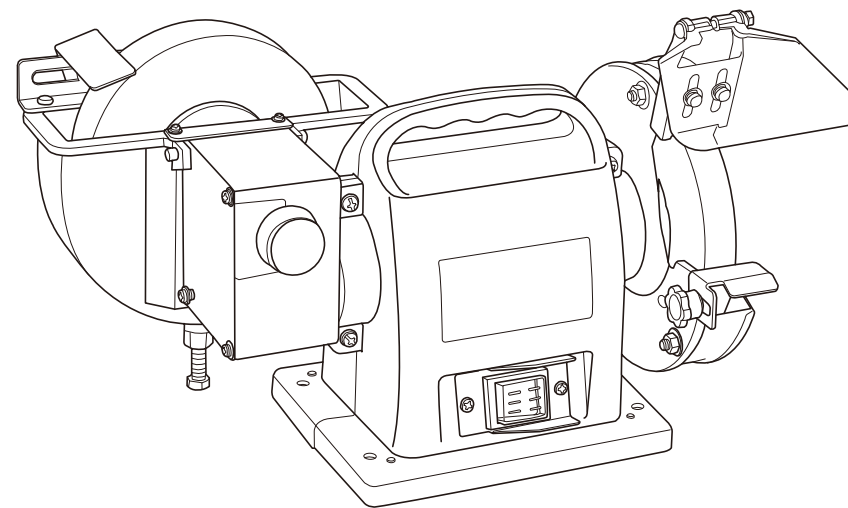
本社 〒101-0035  
東京都千代田区神田紺屋町11番地  
TEL：03-3252-8861

修理工場 〒340-0002  
埼玉県草加市青柳6-30-9  
TEL：048-931-4151

ホームページ <https://www.shinko-ss.co.jp>



# ダブルグラインダー SDG-250 取扱説明書



家庭用

本製品は家庭用です。業務用には  
お使いにならないでください。

このたびはダブルグラインダーをお買い上げいただきましてありがとうございます。  
ご使用に際しては、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。  
お読みになった後は、必ず保存してください。

### 安全にご使用いただくために特に注意していただきたいこと

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次の「⚠警告」を必ず守って下さい。
  - ご使用前に、この「⚠警告」をよくお読みの上、指示に従って正しくご使用下さい。
  - お読みになった後は、電動工具をお使いになる方が、いつでも見られる所に保管して下さい。
- ※本文は共通事項であり、製品により合致しないことがあります。

### ⚠ 警告

#### 1.作業をするときの服装について

- 電動工具を使用するときは長袖、長ズボン、帽子、保護メガネ、手袋等を必ず身につけて下さい。屋外作業するときはゴム手袋、滑り止めのついた履物をおすすめします。
- 作業中、本工具（砥石等）の破損、加工する材料が急に回転したり、飛んだとき、思わぬけがの原因となります。
- 作業中はだぶだぶの衣服や、ネクタイ等は着用しないで下さい。
- 作業中、回転部に巻きこまれ思わぬけがの原因となります。
- 粉じんの多い作業のときは、保護メガネ、防じんマスク等を着用して下さい。

#### 2.作業をする場所について

- 作業場、作業台は整頓して、きれいなところで作業をするようにして下さい。
- ちらかった作業場、作業台は事故の原因となります。
- 作業は常に明るい場所で行うようにして下さい。
- 暗い場所での作業はけがの原因となります。
- 電動工具のモーターが回転するときに火花が発生します。又、研削するときに研削粉が火花となって飛散します。可燃性の液体やガスのある場所では絶対に使用しないで下さい。
- 可燃性の液体やガスに引火しますと火災や爆発の恐れがありますので、特に注意が必要です。
- 作業場は作業員以外には近づけないで下さい。又、作業員以外の人には電動工具や電源コードに触れさせないで下さい。
- 作業場の近くに作業員以外の人がいったり、電動工具に触れたりしますと思わぬけがの原因となります。
- 電動工具は雨の中、湿気が多い場所では使用しないで下さい。
- 感電の恐れがあり大変危険です。

### ⚠ 警告

#### 3.電気について

- 使用電源は銘板に表示してある電圧でご使用下さい。
- 表示を越える電圧で使用しますと回転が異常に高速となったりし、機体が破損する恐れがあり危険です。
- 感電防止のため漏電しゃ断器が設置されていることをご確認下さい。二重絶縁品を除き、必ずアースを接地して下さい。

#### 4.取扱について

- 電動工具を使用するときは取扱方法、作業の仕方、周囲の状況等に十分注意をして作業をしてください。
- 電源に電源プラグを差し込む前に本機のスイッチを切ってください。
- スイッチを入れたまま電源プラグを差し込みますと、不意に起動して思わぬ事故の原因となります。
- ご使用前に本機に損傷がないか、正常に作動するか、工具（砥石等）にひび割れ、キレツがないか、ネジが確実に締まっているか、工具（砥石、ドリル等）が確実に付いているかをご確認ください。万一、本機に損傷、異常がありましたら取扱店、又は当社に修理を依頼して下さい。
- ネジがゆるんでいたり、工具が正確にセットされていない時は本機の破損、けがの原因となります。
- 初めて本機を使用するとき、工具(砥石、ドリル等)を交換したときは3分以上試運転をしてください。その日の最初の作業のときは作業前に1分以上動作させてください。
- 試運転をしないで作業を開始しますと、思わぬけがの原因となります。
- 作業の都合で保護カバーを取り除いたり、改造はしないでください。
- 規定外の方法でご使用になりますと本機の破損、けがの原因となり大変危険です。
- 運転中は回転部、工具の作動部（砥石、ドリル等）等には絶対に触れないでください。
- 本機の点検、掃除、工具（砥石、ドリル等）の交換等のときは必ずスイッチを切り、差し込みプラグを抜いてください。又、作業が終わりましたら必ず差し込みプラグを抜いてください。
- スイッチ、差し込みプラグを入れたまま点検、掃除、工具の交換、放置等をしますと不意に起動して思わぬけがの原因となります。

## ⚠ 警告

- 運転中、本機の調子が悪くなったり、異常に気がついたときはスイッチを切り、電源プラグを抜き、点検、修理に出してください。
- 異常な状態で連続運転しますと、本機の破損を招くばかりでなく大変危険です。
- コードを持って本機を運んだり、コードを引いて電源プラグを抜いたりしないでください。又、コードが刃物などの鋭利なもの、高熱のものに触れないように注意してください。
- コードが損傷しますと大変危険ですので直ちに交換をしてご使用ください。
- 工具（スパナ、ネジ回し等）は、運転前に必ず本機から取り除いてください。
- 工具を本機や至近に置いて運転させますと思わぬけがの原因となります。
- 本機は取扱に不慣れな人、正しい操作のできない人には絶対に使用させないでください。
- 加工するものはクランプや万力でしっかりと固定して加工をしてください。
- 加工するものがしっかりと固定されていないときは、材料がとんだり振りまわされて思わぬ事故の原因となります。
- 電源プラグを差し込み、スイッチに指をかけて運ばないでください。
- 不意に回転して思わぬけがの原因となります。
- 安全に能率よく作業をするために、本機的能力を超えた無理な作業はしないでください。
- 能力を超えた作業は本機の破損のみならず寿命を短くします。又、けがの原因となります。

### 5. 手入れと保管について

- 常に本機の手入れに心がけ、長期間安全にご使用ください。
- 使用後よごれたままで湿度の高いところに放置しますと、本機の寿命を短くします。
- 刃物類は常に手入れをして良い切れ味でご使用ください。
- 切れ味が悪いと仕上り面が悪くなるばかりでなく、モーターに負荷が多くかかり作業能率が悪くなります。
- 本機を常に安全に能率よくご使用していただくため、定期的に点検をしてください。
- 修理、点検は販売店、又は当社にお申し付けください。
- 作業が終わりましたら塵を取り除き、手入れをしてお子様の手のとどかない湿気の少ないところに保管してください。

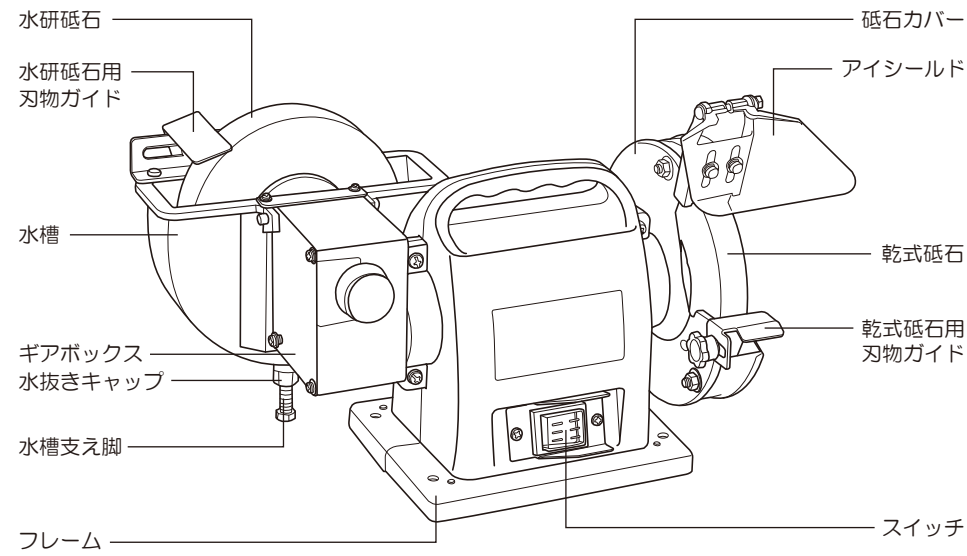
☞前記は電動工具を使用するときの共通の注意事項です。製品により合致しないところがあります。

## ダブルグラインダー使用上のご注意

先に電動工具としての共通の警告・注意事項を述べましたが、ダブルグラインダーとしてさらに次に述べる警告・注意事項を守ってください。

- 使用電源はAC100Vの電圧で使用してください。それ以外の電圧で使用すると正常に動作せず本機が破損する恐れがあります。
- 本機は必ず安定した作業台に設置してください。不安定な台や傾斜のある場所で使用すると思わぬけがや事故の原因になります。
- ご使用前に本機や砥石に損傷がない事を確認してください。特に砥石は欠けや亀裂が入っていると破損して事故やけがの原因になります。
- コンセントに電源プラグを差し込む前に本機のスイッチが切れていることを確認してください。スイッチが入っているとコンセントに差した瞬間に動き始めてけがの原因になります。
- 砥石カバー、アイシールドは必ず付けて使用してください。付けないと砥石が破損したときに破片が飛び散りけがの原因になります。
- 本機ご使用の前に感電事故防止のため、電源プラグに付いたアース線をコンセント周辺のアース端子に接続してください。
- 砥石は乾式です。水や研削液などをかけての使用はしないでください。
- お子様や作業に不慣れな方には本機を使わせないでください。また、使用中に不用意に近づかないよう注意してください。
- 使用者は長袖、長ズボン、保護メガネ、マスク等を必ず身につけてください。また、巻き込まれる恐れがあるので布の手袋は着用しないでください。
- 作業中は火花となって検索粉が飛び散ります。引火しやすいもの、傷の付きやすいものを周りに置かないでください。
- 使用前に1分以上試運転させて動作に問題が無いことを確認してください。
- 作業時、加工材は必ず両手で保持してください。片手だと加工材が弾かれたときに保持しきれず思わぬけがの原因になります。
- 砥石の回転が遅くなるほど加工材を砥石に押しつけないでください。モーターに負荷が掛かり故障の原因になります。
- 本機はスイッチを切っても砥石の回転はすぐには止まりません。作業が終わっても砥石の回転が完全に止まるまでは不用意に砥石に触れないでください。
- 使用中、本機の異常に気づいたときは直ちにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店、または弊社にご連絡ください。

## 部品の名称



## 仕様明細

形 式 名	SDG-250	
電 圧	単相100V	
周 波 数	50/60Hz	
電 流	3.4/3.0A	
消 費 電 力	250W	
無 負 荷 回 転	水研砥石	130min <sup>-1</sup> / 160min <sup>-1</sup>
	乾式砥石	3,000min <sup>-1</sup> / 3,500min <sup>-1</sup>
定 格 時 間	20分	
電 源 コ ー ド 長	1.5m	
質 重	8.4Kg	
砥 石 ・ 寸 法	水研砥石	外径φ150mm×内径φ32mm×厚さ30mm 粒度#800
	乾式砥石	外径φ150mm×内径φ12.7mm×厚さ20mm 粒度#60

※改良のため機能、形状等を変更することがあります。

## 付属部品

- 水研砥石用刃物ガイド
- 乾式砥石用刃物ガイド
- 乾式砥石用アイシールド

## 用途

- 乾式砥石で鉄などの研削や欠けた刃の成形
- 水研砥石で包丁や鎌などの刃物研磨など

## 延長コードについて

- 電源が離れていて延長コードが必要なときは最高の能率でご使用いただくために、できるだけ短く十分な太さのコードをご使用ください。

コードの太さ（導体公称断面積）	延長コードの長さ
1.25 mm <sup>2</sup>	10 m
2.0 mm <sup>2</sup>	20 m

☞ドラム式の延長コードをご使用の場合は、使用中の発熱などによる電圧降下を防止するため、コードはすべて引き出してご使用ください。

## アース線の接続について

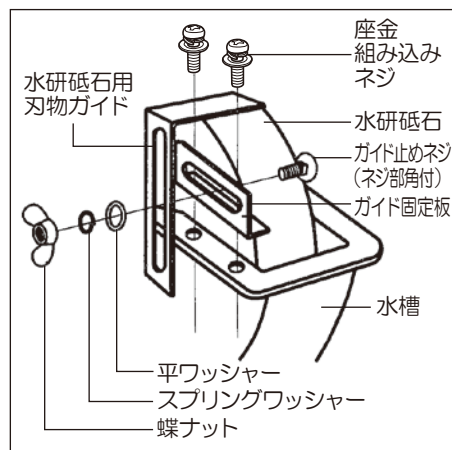
- 感電事故防止のため、電源プラグをコンセントに接続する際に電源プラグに付いているアース線をコンセント周辺のアース端子に接続してください。
- ☞コンセントにアース端子が無い場合は電気工事店に連絡してコンセントの交換工事を依頼してください。



## ご使用前の準備

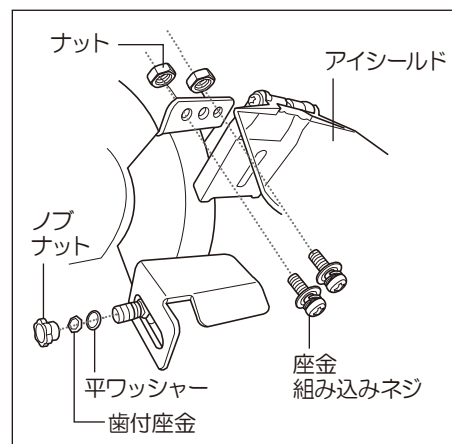
### 水研砥石用刃物ガイドの取り付け方法

- 座金組み込みネジでガイド固定板を水槽に固定してください。
  - 水研砥石用刃物ガイドをガイド固定板に平ワッシャー、スプリングワッシャー、蝶ナットで固定してください。
  - 刃物を研ぐ前に刃物の角度に合わせて刃物ガイドの角度を調整してください。
- ☑ 刃物の形状、角度によりガイドが使用できない場合はガイドを外して使用して下さい。



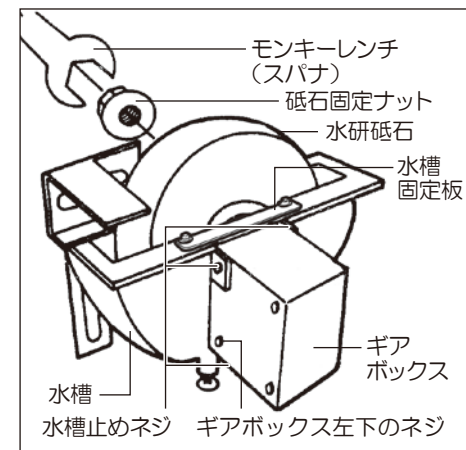
### 乾式砥石用刃物ガイドとアイシールドの取り付け方法

- 乾式砥石用刃物ガイドは砥石カバーの穴に合わせて平ワッシャー、歯付座金、ノブナットで固定して下さい。
  - アイシールドは砥石カバーを挟んで座金組み込みネジで固定してください。
- ☑ 刃物ガイドと砥石のすき間は2～3mmに調整して下さい。また、アイシールドと砥石のすき間は3～10mmに調整して下さい。



## 水研砥石の交換方法

- 水槽固定板のネジ(2か所)、水槽止めネジ(3か所)、ギアボックス左下のネジ(1か所)を外してから水槽を外してください。その後、砥石固定ナットを市販のモンキーレンチ、スパナ(19mm)等で外してください。
- ☑ 砥石が空転する場合は砥石を押さえながら砥石固定ナットを外してください。

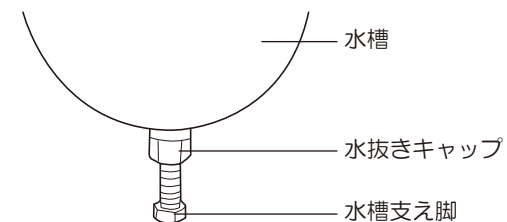


## 水槽の水量と排水について

- 水槽の水位は砥石の下部が10mm浸かるくらいにしてください。
- 砥石を回転させて砥石の面に水が付けばOKです。
- 排水は水槽の下の水抜きキャップを回して排水してください。  
(簡単な方法としては水槽を傾けると排水ができます。この時は本機に水がかからないようにご注意ください)

## 水槽支え脚の調整

- 水槽支え脚を回しますと脚の高さが調整できます。



## ご使用方法

### ⚠ 注意

- 本機を使用する前に必ずこの取扱説明書をお読みください。本機を間違った方法で使用すると事故やけがの原因になります。
- 研削作業では研削粉が火花となって飛散します。本機の周りに引火しやすいものや傷つきやすい物を置かないでください。
- 乾式砥石での作業では水や研削材などは使用しないでください。


### ■乾式砥石での研削

- 加工材を両手でしっかり持ち、ゆっくり砥石に当ててください。刃物支えを使えばより安定した作業が可能です。
- 使用していると砥石の表面が削りくずで目詰まりしたり、でこぼこしてきます。このような砥石は作業効率が落ちるので市販の砥石ドレッシング(ドレッサー)を用いて砥石の目詰まりを取り除いたり砥石を成形してください。
- 同じ刃物を連続して研削すると刃物の表面が高温になり切れ味が落ちてしまいます。刃物の研削は時間をかけ刃先が熱くなりすぎないように調整しながら研いでください。


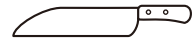
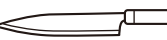
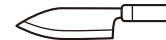
### ●刃物の種類

- 刃物には片刃と両刃があります。片刃を両側から同じように研ぐと切れ味が悪くなります。また、両刃を片側から研いでも切れ味は良くなりません。両側から均等に研いでください。

両刃 

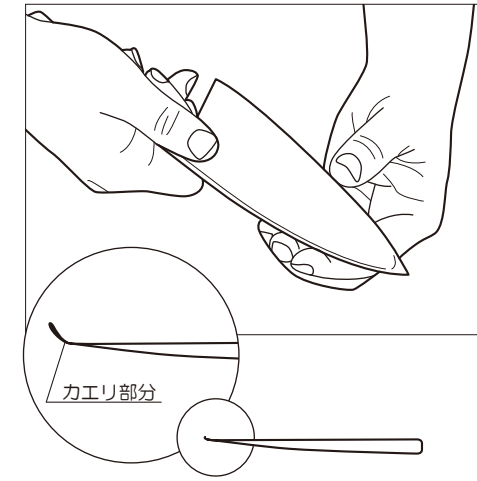
片刃 

### ●包丁の刃先形状 (刃先の形状に合わせて刃研ぎをしてください)

種類	菜切包丁	牛刀	刺身包丁	出刃包丁
形状				
名称	両刃	両刃	片刃	片刃
刃研ぎの方法	● 刃の角度に合わせて、両面同じように研いでください。		● 刃先の角度のついている面を角度に合わせて研いでください。 ● 裏面のカエリは砥石の回転を止め、刃物の裏面全体を砥石に当て、軽く引くようにこすってとります。	

### ■水研砥石での研磨について

- 片方の手で柄の部分握り、もう片方の手で刃物の上面を軽く押さえ研磨してください。
- Ⓐ 刃物を押しつけすぎないでください。回転が遅くなるのは押しつけすぎです。
- ある程度研ぎが進んだら刃の裏面を軽く触ってカエリ具合を確かめてください。カエリが出来たら本機を止めてカエリを回転を止めた砥石で軽くこすってカエリを無くします。
- Ⓑ このとき、刃先で指先を切らないように注意してください。
- 刃先を確認してカエリを感じなくなれば刃研ぎは終了です。



### 保守、点検について

- 作業後に本機の各部を点検してネジの緩みがないかを確認してください。
- ゴミを取り除き乾いた布で汚れを拭き取ったら屋内の湿気の少ない、お子様の手の届かない場所に保管してください。
- 屋外に放置したり、水洗いは絶対にしないでください。内部が錆びて故障の原因となります。
- 本機に異常が発生したらお買い上げの販売店または弊社にご連絡ください。

### 別売品について

- 付属砥石については本製品ご購入の販売店にてご注文ください。
- 乾式砥石は市販されている同寸法のベンチグラインダー用砥石も取り付け可能です。